

2021年1月10日7

祈りの時

詩篇2篇1～12節

2:1 なぜ国々は騒ぎ立ち、国民はむなしくつ
ぶやくのか。

2:2 地の王たちは立ち構え、治める者たちは
相ともに集まり、【主】と、主に油をそそがれた
者とに逆らう。

2:3 「さあ、彼らのかせを打ち砕き、彼らの綱
を、解き捨てよう。」

2:4 天の御座に着いている方は笑い、主はその
者どもをあざけられる。

2:5 ここに主は、怒りをもって彼らに告げ、燃える怒りで彼らを恐れおののかせる。

2:6 「しかし、わたしは、わたしの王を立てた。
わたしの聖なる山、シオンに。」

2:7 「わたしは【主】の定めについて語ろう。主はわたしに言われた。『あなたは、わたしの子。きょう、わたしがあなたを生んだ。』

2:8 わたしに求めよ。わたしは国々をあなたへのゆずりとして与え、地をその果て果てまで、あなたの所有として与える。

2:9 あなたは鉄の杖で彼らを打ち砕き、焼き
物の器のように粉々にする。』」

2:10 それゆえ、今、王たちよ、悟れ。地のさ
ばきづ
かさたちよ、慎め。

2:11 恐れつつ【主】に仕えよ。おののきつつ喜
べ。

2:12 御子に口づけせよ。主が怒り、おまえた
ちが道で滅びな

いために。怒りは、いまにも燃えようとしている。
幸いなことよ。

すべて主に身を避ける人は。

1 先ず7節を味わいましょう。「あなたは、わたしの子。きょう、わたしがあなたを生んだ。」詩篇2篇はメシヤ詩篇と言われています。

永遠無限の神様を私たちが理解でき信じるために神様は神の一人子、イエス様をこの世に送って下さいました。イエス様は人として生まれ人と共に歩んでくださり、神様の愛、聖さ、力を示して下さいました。イエス様は十字架上で死なれ、復活されて永遠に時間空間を超えていつも私たちと共にいてくださいます。復活されたイエス様がいつも愛と力をもって私たちを支えてくださることを信じ、感謝しましょう。

2 1～2節を味わいましょう。「なぜ国々は騒ぎ立ち、国民はむなしくつぶやくのか。地の王たちは立ち構え、治める者たちは相ともに集まり、主と、主に油をそそがれた者とに逆らう。」

ローマ総督ピラト、ユダヤの祭司長カヤパ、当時の地上の権力者がイエス様を十字架につけて殺しましたが、神様はイエス様を復活させました。6節に「しかし、わたしは、わたしの王を立てた。わたしの聖なる山、シオンに。」と書かれています。イエス様は王として今も世界を支配され、治めておられます。激しく揺れ動く世界を王なる主イエス様が治めておられることを信じ、動揺しないで主を仰いでいきましょう。

3 「幸いなことよ。すべて主に身を避ける人は。」と、「幸いなことよ」で始まった詩篇1篇は詩篇2篇12節「幸いなことよ」で締めくくられています。

コロナウィルスの拡大の不安に続いて、世界に経済危機が押し寄せて来て様々な問題が起こるかもしれません。そんな不安な時代においても、主に身を避けて主に守られた、幸いな日々が送れることを信じて祈りましょう。

2021年第三の主の日の礼拝です。
毎週の礼拝が祝福されるように。
いろんな面で行動が制限されています。
しかし心の自由は妨げられません。
神様に祈ること、賛美すること、神様の恵みを
思いめぐらすこと、み言葉に親しむことに
何の制約もありません。
この週も毎日、主の前で静まる時、
聖書を読む時を確保して恵まれた
豊かな歩みができるように祈りましょう。

2021年も礼拝や他の集会が
祝福されるように。聖会や総会も
感染から守られ安全に
行われるように祈りましょう。
会堂の礼拝、リモートの礼拝、ともども
霊と真をもって一つとなって
主を心からの礼拝をささげましょう。
対面的な集会や活動が困難でも
手紙、電話、メール、など様々な手段で
主にある交わり、励ましあいが
できるように祈りましょう。

家族、子供たちのことを覚えて祈りましょう。
寒さが厳しくなっています。

緊急事態宣言は関西でも出されています。

風邪、インフルエンザ、その他の病、
無気力、閉塞感、鬱症状、誘惑から守られるよ
うに、

社会生活、学校生活が守られ、祈りましょう。

教会学校が祝福されように祈りましょう。
一人一人の仕事、経済が守られ祝福されるよ
うに。

この一週間元気に守られ、
又来週元気に主を礼拝できるように。

主の祈り

天にまします我らの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国を来たらせたまえ
御心の天になるごとく 地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく
我らの罪をも赦したまえ
我らを試みにあわせず
悪より救いだしたまえ
国と力と栄えとは
限りなく汝のものなればなりアーメン